

か ど ひいらぎ 香 童 の 柊

No. 12

壬生町立稲葉小学校 学校便り

平成29年9月1日

文責：校長 廣田 昌英

どっちみち違うじゃん！

7月の出来事です。5年生の教室をのぞくと、河又先生が社会科のテストを返しながら日本の地形を確認していました。「～山地」「～山脈」「～高地」、懐かしいです。私も覚えた記憶があります。でも、それらの違いって何なんでしょう？ケータイ・スマホ親子教室でネットを利用するときのマナーを身に付けた私は、さっそくネットで調べてみました。明確な違いはないようですが、「山地…複数の山からなる広い地域」「山脈…細長く連続的に伸びる山地」「高地…山が連なっているが、比較的高さが低い地域」だそうです。……はあ？

ところである5年生児童、四国にある山地を「高地山地」と回答してました。え、何それ…？そして、河又先生の「四国にあるから四国山地と覚えるといいですね。」に反応して「そうかあ、県名で覚えちゃったよ。」と後悔してました。いやいや、それ「高地県」じゃなくて「高知県」だから…。

PTA奉仕作業

Pの代表として齋藤様にたいへんお世話になり、8月26日（土）に実施しました。Tの担当が野中先生だったのですが、なんとか雨女の汚名は返上したようです。

昨年度までは平日、しかも授業の一環として親子での作業だったそうです。保護者の皆様、今年度の感想はいかがだったでしょうか？作業の一番の目的は、子ども達のための校内環境美化です。その目的の達成を前提として、これからもよりよい作業の在り方を一緒に考えていきたいと思っています。是非、忌憚のない御意見をお寄せください。

運動会

2学期最大の行事はなんといってもこれ。今年度は9月16日（土）に実施します。体育主任の高山先生が、30代半ばにして全職員に役割を割り振り、学校全体を動かす見事な計画を1学期のうちに作ってくれました。また、田中先生と6年生は、6月中に応援団長まで決めたようです。やる気満々です。他の職員と児童も含め、これからも着々と準備を進めていきます。

保護者のみなさん、是非見に来てくださいね。競技だけじゃありませんよ！お子様の裏方としての仕事ぶりにも注目してください。きっと御家庭では見られない、頼もしい一面が見られますよ！

清水に魚棲まず？

目立ちませんが、本校の中庭には直径2mほどの丸い池が3つあります。そのうちの1つには綺麗な真っ赤なハスの花が咲き、金魚も泳いでいます。用務員の高村さんが5月にきれいに掃除してくれて、水の透明度がグンと上がりました。でもその分、残り2つの池はがらんとして寂しくなっていました。

6月に入り、池のそばのトチノキに大発生した大きな毛虫を確認しに行ったとき、ふと池をのぞくと、なにやら動く小さなものが……メダカでした。高村さんが寂しい池のために購入して放してくれたんだそうです。土日でも面倒を見に来てくれてました。その甲斐あってメダカ達、どうやら夏の暑さは乗り切ったみたいです。来る冬の寒さを乗り切れば、本校で自生できることになります。高村さんが放したメダカ、近い将来稲葉小の固有種になるかも知れませんね。